

報道関係各位

2025年9月17日

「ふくしま・けんせつフェア 2025」で アクティオの「重機遠隔操作システム」を展示しました

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、2025年8月30日(土)~31日(日)に日本大学工学部で開催された「ふくしま・けんせつフェア 2025」において、遠方の重機を安全かつ効率よく操作できる「重機遠隔操作システム」を展示しました。



「ふくしま・けんせつフェア 2025」は、福島県郡山市にある日本大学工学部を会場に開催された、大規模な建設体験イベントです。“けんせつの「学び」や「しごと」を見て、触れて、体験しよう”をコンセプトに、子どもから大人まで幅広い世代が、建設業界の仕事の魅力を楽しく学べる場として毎年開催されています。

イベント当日は、アクティオが独自に設計・開発した「重機遠隔操作システム」の操作席を日本大学工学部・50周年記念館(ハットNE)に設置し、千葉県市原市にあるアクティオプラント営業課に配置したバックホーの遠隔操作を行いました。

車両系建設機械の有資格者の方には実際にバックホーの遠隔操作体験、無資格者の方はシミュレーターでの体験をしていただきました。

アクティオが開発した「重機遠隔操作システム」は、ソフトバンクの高速光回線や低軌道衛星ブロードバンドインターネットサービス「Starlink Business(スターリンクビジネス)」を用いた通信により、オペレーターは遠隔地からリアルタイムで、現場の状況を把握しながら操作が可能です。1台の操作席からバックホーとキャリアダンプの両方を操作できる設計となっており、危険地域や立ち入りが困難なエリアでも安全に作業が行えます。「Starlink Business」と連携することで、通信環境が整っていない場所でも遠隔操作が可能となっています。

■「ふくしま・けんせつフェア 2025」当日の様子



■「ふくしま・けんせつフェア 2025」開催概要

日程	2025年8月30日(土) 13:00~17:00 / 8月31日(日) 10:00~16:00
会場	日本大学工学部(郡山市田村町徳定字中川原1)50周年記念館(ハットNE)
主催	(一社)福島県建設業協会
共催	日本大学工学部、福島県
後援	郡山市、郡山市教育委員会、福島県教育委員会、国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所・同郡山国道事務所、東日本高速道路(株)東北支社郡山管理事務所、(一社)全国建設業協会、(一社)東北建設業協会連合会、(公財)建設業福祉共済団、(一財)建設業振興基金、(一社)日本建設機械施工協会東北支部、東日本建設業保証(株)福島支店、(株)福島中央テレビ

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオ

は単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、深沢

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp